



2024年2月13日

各位

会社名 日本 KFC ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 判治 孝之
(コード番号 9873 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 蜂谷 由文
TEL.(045)-307-0605

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向等を踏まえ、2024年2月13日開催の取締役会において、下記のとおり、2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の業績予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	105,491	3,097	3,047	2,006	89円77銭
今回修正予想(B)	110,000	5,700	5,800	3,800	170円06銭
増減額(B-A)	4,509	2,603	2,753	1,794	
増減率(%)	4.3	84.0	90.4	89.4	
(ご参考) 前期実績(2023年3月期)	99,926	3,622	4,344	2,489	111円41銭

(注) 今回修正予想の1株当たり当期純利益は、期中平均株式数22,345,367株に基づいて算出しております。

2. 業績予想の修正理由

当社グループにおいては、積極的な新規出店、戦略的な改装の推進、お客さまの利便性向上等を目的としたDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進等を重要施策として位置付けております。

主力のケンタッキーフライドチキン(KFC)につきましては、前年度ご好評をいただきましたバーガーメニューの充実等による新商品の発売、効果的なバリューキャンペーンの実施等により、お客さまの購買体験価値の向上に努めた結果、当第3四半期(2023年4月~2023年12月)において既存店売上高が前年同期比108.0%と好調に推移いたしました。これに伴い、原材料価格等コスト上昇の影響を受けつつも、売上高及び営業利益につきましては、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、一部の持分法適用関連会社において、事業環境が弱含みで推移していること等により当第 3 四半期連結累計期間で持分法による投資損失を計上しておりますが、上記の売上高及び営業利益の増加要因等により前回発表予想を上回る見込みとなりました。

これらの結果、2024 年 3 月期の通期連結業績予想について、上記のとおり修正することといたしました。

なお、配当予想につきましては、本件業績予想の修正に伴う変更はありません。

(注) 上記に記載した予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上